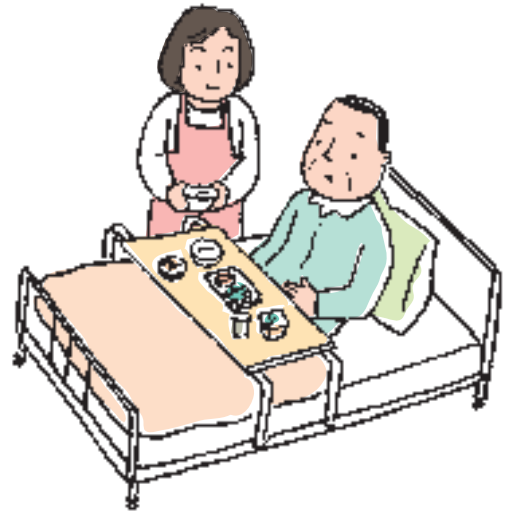


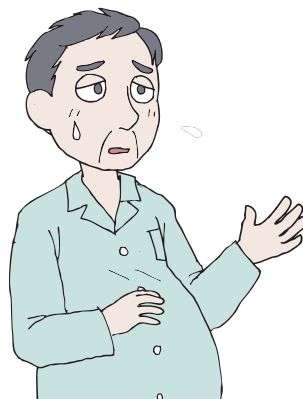
症状の生活への影響

- 吐き気がしたり、食事がとれなくなったりする
- 夜眠れない
- 腰が痛くなる
- 息が苦しくなる
- 気持ちがつらい

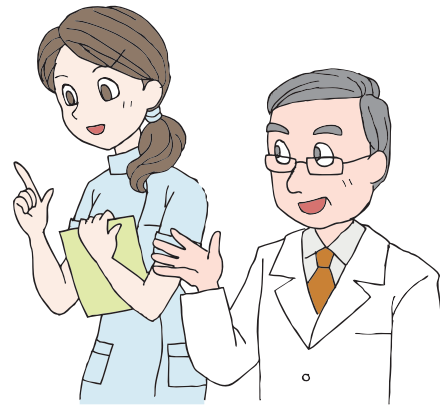
こんな原因があります

- 腹水
お腹の中に水がたまった状態です
- 便秘
- 腸閉塞
胃腸が細くなっている状態です
- 腫瘍
お腹の腫瘍そのものが、はりの原因
になっている状態です



こんな診察・検査をします

- 診察
- 腹部レントゲン
- 超音波検査・CT（必要なとき）



治療の目標は

- お腹のふくれた感じや張ることがなくなる
- ふくれや張りはあるが、おくすり、おくすり以外の方法、腹水を抜くなどの方法で対処できる

治療は、

3~7日後に見直します

説明を受けた方

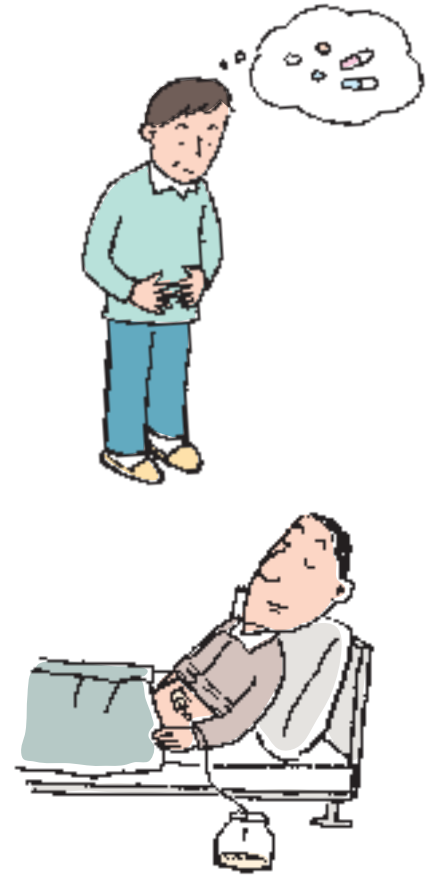
説明をした人

月 日

こんな治療をします

原因の治療をします

- 腹水が少なくなるように利尿剤を使用します
- 尿の量を増やすことで、お腹の水を減らす治療です
- お腹にたまっている水を抜きます
- 便秘に対応します
- 腸閉塞の対処をします
分泌物を減らすくすり，胃管，ステロイドを使用します
- 腫瘍のはれをおさえるためにステロイドを使用します
- 点滴の調節
点滴の量が多いとお腹の張りの原因になることがありますので，適切な量で行います



症状に対してはこのように対処します

痛み止め

「張る痛み」があるときは，痛み止めを使うと症状がやわらぐことがあります。眠気が強くないように使います。

- 夜間や痛みの強いときなど1日の様子に合わせて使います

- お腹を温めたり，姿勢を工夫するなどおくすり以外の方法を工夫してお腹の張りをやわらげます



- 腹水がある場合には，腹水を抜いて，お腹の張りをやわらげます

こんなお薬を使います

■定期的に使用するくすり

■症状がひどいときに使用するくすり

時間間隔で	1日に,		回まで
時間間隔で	1日に,		回まで



こんなケア，工夫をします

お腹がふくれる・張る症状をやわらげるためにご自分で工夫をされていることがありますか？

●温める

お腹を温める方法として，温タオル，カイロ，電気毛布，湯たんぽなどがあります

注意

- ・お腹が張る原因によっては温めないほうがよいこともあります。お腹を温める前に医師や看護師に相談してください
- ・温めたタオルを直接お腹の皮膚に当てると低温やけどを起こすことがあります。服の上に置いたり，もう1枚タオルを巻いたりしてください



●温タオルのつくり方

1. タオルを軽くしぼる
2. 電子レンジで1分間温める
3. タオルを少し冷ましてからビニール袋に入れる
4. お腹の上におく

●姿勢の工夫

楽な姿勢をさがします。例えば，ベッドを上げて上半身を高くして膝の下に枕を入れるとよいことが多いです

●入浴

水の中ではからだが軽く感じたり，からだとお腹が温まることで症状を楽にすることがあります

●スキンケア

- ・お腹の張りで皮膚が弱くなることがあります
- ・保湿クリーム，軟膏（医師の処方）が役立ちます

●便秘の解消

「便が出にくいとき」のパンフレットもご覧ください

●口，のどの渴き

腹水，腸閉塞のときには，口の荒れやのどの渴きがつらいときがあります

- ・口の中を診察して，治療をします
- ・口の中を冷やしたり，レモン水で爽快感が得られるような工夫をします



医師や看護師にはこうお伝えください

①質問票に記入して伝えてください。

■お腹がふくれる・張ることに一番つらいこと、困っていることを教えてください

■お腹がふくれる・張る強さを10段階で教えてください

■この他に以下のことを教えてください

- ・尿の回数……減った 変わらない 増えた
- ・体 重……減った 変わらない 増えた

②口頭で上記のことを伝えてください

診察のときには、「生活のしやすさに関する質問票」「わたしのカルテ」を持ってきてください

こんな心配はありませんか？

Q 腹水を抜きすぎることは、からだにはよくないことなのでしょうか？

A 腹水の中にも、からだに必要な「タンパク質」が含まれています。必要以上に腹水を抜くことで、からだに負担がかかります。一方で、腹水を多くためたまま、毎日を暮らしていくことはとてもつらいことで、このこともからだにとっては負担です。腹水の処置と体調のバランスは、人それぞれで違いますから、今のあなたにとって必要な腹水の治療を提案します

Q もっと腹水を抜いてほしいのですが

A 頻回に腹水を抜くときには、まず治療の必要性和安全性を医師が確認します。処置がくりかえし必要な場合には、カテーテルを留置するなどの苦痛が少ない治療の工夫をします

こんなときは連絡してください

- お腹の張りや痛みがひどく、横になっただけで眠れない
- 吐き気がひどく、水分を飲むこともできない
-

